



鈴鹿市立旭が丘小学校

【教育目標】

学校だより

すべての子どもに
居場所とやる気を

令和3年 3月 3日 No.26

ねんせい かんしゃ おも つた
6年生に感謝の思いを伝えました。

ねんせい おく かい
～6年生を送る会～



2月26日、「6年生を送る会」が行われました。コロナ禍のため、全学年が一堂に会することはできませんでしたが、6年生が体育館に待機する中、各学年が入れ替わっていく形で開催しました。どの学年も趣向を凝らし、今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えていました。最後に6年生と歌う「カイト」の合唱は、会場の5年生だけでなく今まで撮りためた1年～4年の画像も映し出され、文字通り旭が丘小学校の「全員合唱」となりました！！



ひきつぎしき ねんせい わた ことば
【引継式】6年生から渡された言葉

ひとりひとり かがや こせい
「一人一人が輝く個性を大切にしよう」
なかも こえ たいせつ き
「仲間の声を大切に聞こう」
そうぞうりよく はたら こうどう
「想像力を働かせ、行動につなげよう」

ねんせい う と
5年生がしっかり受け取りました。



【1年生】6年生にお世話になった学校生活の場面を劇にし、かわいい歌と踊りで感謝の気持ちを表しました。見ていた6年生も思わず手拍子をし、会場を盛り上げていました。

【2年生】6年生の6年間の思い出を、当時の写真や流行った歌をもとにダンスで振り返りました。6年生からは思わず「あー、そうだったなあ…」となつかしむ声があがっていました。



【3年生】ドラえもののタイムマシンを使いながら6年生にクイズを出したりインタビューしたりしながら、1枚の写真を仕上げていきました。6年生も楽しく参加していました。

【4年生】きれいな歌声とキレッキレのダンスを披露しました。「やってみよう！」という元気なかけ声が、挑戦することの大切さを力強く感じさせてくれました。



【5年生】3学期に入ってから「6年生を送る会」を成功させるために、在校生代表として休み時間も返上して、実に自覚を持った行動で準備をしてきました。当日は全体を見ながら自分の動きを考え、きびきびと進行を行っていました。次期最高学年にふさわしい頼もしい姿でした。



【6年生】



在校生の思いを受け止め、1年間総合的な学習の時間で学んできたことや考えたことを、「ヌチドゥ タカラ」・「Change!」の歌と呼びかけで伝えました。5年生はしっかりと聞き入っていました。

【壁面】 各学年で「春・夏・秋・冬」の季節の思い出を表しました。



< 1年 >



< 2年 >



< 3年 >



< 4年 >